



令和8年7月16日 No. 11 文責：鈴木 昭彦

2年生の親子活動：給食試食とスライムづくり

7月10日（金）に2年生が親子活動で給食の試食とスライムづくりをしました。この日は、家庭科室で子ども達と保護者の方々が、一緒に給食を食べました。子ども達にとっては保護者の方々と食べる給食は、いつも以上に美味しかったようです。保護者の方々にも子ども達の給食時の様子を知っていただく機会となり、試食だけではない意義があったのではないかと考えます。

給食後はベルマークの整理をしていただきました。ありがとうございました。

その後、5・6時間目の時間にスライムづくりをしました。講師は、昨年度もお願いをした長狭高等学校の両角先生と化学部の生徒さん3名でした。子ども達の興味・関心は高く、色の変化や不思議な手触り確かめながら、スライムづくりに没頭していました。「もう一つ作りたい!」と1人で何個も作った児童もいたようです。親子で一緒に活動する楽しいひと時となりました。



4年生 ゴミ処理の方法について調べました

7月7日（火）に4年生はクリーンステーション鴨川に行き、ごみ処理の実際について学びました。初めに映像で燃えるゴミがどのように処理され資源として再生されるか、その仕組みを視聴しました。次に、圧縮された燃えるゴミが大型コンテナに積み替えられ、市外の焼却施設へ搬出される様子を見学させていただきました。最後の質問タイムで、1日に40～50トンものゴミを処理していることや、ごみ処理に年間約4億円もの費用がかかっていること等、多くのことを学ぶことができました。また、現場で作業をしている方の苦労も知ることができ、「ごみの減量化のために自分は何ができるか」という視点をもつことの大切さを感じることができました。



【うれしかったこと】

- ①7月1日（水）に実施した4年生とわかしお学校との磯学習の時、海岸沿いを歩いてわかしお学校に向かいました。途中途中で地域の方々とすれ違う際に、多くの児童が自分から挨拶をしていました。当たり前のことかもしれませんが、校内で挨拶ができて校外ではできていないことが課題の1つであると捉えていたので、この4年生の姿はとても嬉しく思いました。
- ②先週のある日の登校時間、1年児童の防犯ブザーがなぜか突然鳴って、自分で止めようとしていました。しかし、すぐに止まらず困っていたところ、6年生の男児が来てブザー音を止めて直してくれました。さすが6年生。自分で判断し、素早く行動できました。
- ③最近、放課後や昼休みに校庭の草取りをしています。色々な子が「校長先生、お手伝いしましょうか。」と声をかけて手伝ってくれます。ありがたいことです。

5年生 福祉について考える

6月から2か月かけて、5年生は総合的な学習の時間に「福祉」について学習を積み重ねてきました。この間、鴨川市社会福祉協議会（以下「社協」という）の皆さんにご協力いただきながら、学習を進めました。

最初に「福祉とは何か」「どんな福祉があるのか」ということを学ぶことからスタートしました。次に、鴨川市の福祉の現状や市内小中学生の福祉に対する取組について、社協の方々から話を伺いました。さらに、9台の車いすをお借りして、「学校での車いす生活」「町での車いす生活」を体験し、感じたことやわかったことをまとめる活動をしました。いくつかの具体的な活動は下記のとおりです。

【校内】

東昇降口から登校
トイレに行く
流しで手を洗う
廊下の窓を開ける

【校外】

自販機で飲み物を買う
公衆電話をかける
ポストに手紙を入れる
ATMでお金をおろす



6月24日（水）には鴨川未来倶楽部 NEXT の佐藤翔太代表をお招きして、車の生活についてお話をいただきました。車の乗り降りや運転の仕方等を目の前で教えていただき、子ども達からは「すげー」といった声があがっていました。街中で車いすの人を見かけたら、「大丈夫ですか？」ではなく、「何か手伝うことはありますか？」と聞いてほしいという佐藤さんの言葉が印象に残った子が多かったようです。



6月30日（火）には「江見手話サークル」のみなさんをお招きして、手話体験活動を行いました。手話に興味を持ち、少しでも覚えようと真剣に練習している姿は素敵でした。

ここまで多くの人にご協力いただいて取り組んできた福祉学習も最終まとめの時期が近づいてきました。盛りだくさんの内容で充実した学びとなりました。社協の皆さんには本当にお世話になりました。ありがとうございました。



不審者対応避難訓練を行いました！

毎年実施している不審者対応避難訓練を7月10日（金）に行いました。鴨川警察署の署員の方々に協力いただき、「3年教室に不審者が入った」という想定で行いました。児童の避難については、話をせず迅速に行動ができました。訓練後に警察署員の方々から、不審者が校内に侵入した場合の教職員の対応について指導・助言を仰ぎました。いただいた指導・助言をもとに、これまでの校内の体制や訓練方法を見直し、万が一のときでも対応できる備えをしていきたいと考えます。

不審者を見分けるための合言葉 ⇒ はちみつじまん

は・・・しつこくはなしかけてくる人

ち・・・ぐんぐんちかづいてくる人

み・・・じっとみつめてくる人

つ・・・後をいつまでもついてくる人

じま・・・じっとまっている

ん・・・こんな人に会ったら「んっ？」と注意

児童の皆さんへ

いつでも守ってくれる人がいるとは限りません。自分の身は自分で守るという意識と、未然防止という意味を含め、改めて左に記載した合言葉「**はちみつじまん**」を覚えておいてくださいね。

不審者が校内に侵入



不審者を抑え込む



署員の方からの話



